

(一般情報)

「プレミアム夏ねぎ」出荷開始！

山武農業事務所改良普及課 令和2年5月12日発

JAちばみどりそうさ園芸部は、「プレミアム夏ねぎ」の出荷を4月15日から始めました。「プレミアム夏ねぎ」は、全国的にねぎが品薄となる初夏（4月下旬～5月）の出荷に向け、冬期にトンネルをかけて栽培される高品質なねぎで、柔らかく、みずみずしいのが特徴です。JAちばみどり管内での出荷量は年々増えており、今作は約240tの出荷が見込まれています。高単価が期待できるため、千葉県では、九十九里地区の3JA（JAちばみどり、JA山武郡市、JA長生）を中心に、全県を挙げ生産・販売を推進しています。

農業事務所では、生産者及び関係機関と連携して、栽培技術の改良を進めてきました。今作についても、新品種の検討や除草方法の効率化などの試験を行っています。今後も引き続き、栽培技術の向上と生産者の増加に向け支援を実施していきます。



トンネルの中で生育中の夏ねぎ（1月撮影）



出荷されたプレミアム夏ねぎ



出荷箱に貼られるシール